

第2回府中市市民協働推進会議 会議録

- 日 時 平成29年7月20日（木）午後2時～5時
- 会 場 市役所西庁舎3階第2～4委員会室
- 出席者 （委員）
藤江会長、長谷部副会長、荒金委員、井上委員、奥村委員、木村委員、
草郷委員、谷本委員、長島委員、宮坂委員、吉井委員
（事務局）
中川市民協働推進部長、前澤協働推進課長、金崎協働推進課長補佐兼都
市交流担当副主幹兼支援係長、新妻協働推進係長、黒田事務職員、高田
事務職員
- 欠席者 なし
- 傍聴者 1名
- 議 事 1 開会
2 議題 評価作業（1）団体及び事業担当課ヒアリング
- 資 料 第2回府中市市民協働推進会議ヒアリングタイムスケジュール

1 開会

(会長) 定刻になりましたので、第2回府中市市民協働推進会議を開会します。
事務局から本日の委員の出席状況などについて、報告をお願いします。

(事務局) 本日はご多忙のところ、また、お暑い中本会議にご出席いただき、ありがとうございます。事務局から何点かご報告を申し上げます。

まず、本日の出席状況でございますが、委員の皆様全員にご出席をいただいております。

続きまして、本日の傍聴ですが、現在までに1名のご応募をいただいております。まだお見えになっておりませんが、傍聴の許可につきまして、本会議のご判断をいただきたいと思います。と存じます。

(会長) 委員の皆さんにお諮りしますが、傍聴を許可してよろしいでしょうか。

(委員) 異議なし。

(会長) それでは、意義がないということですので、傍聴を許可します。

まだお見えになっていないとのことですが、お越しいただいたら事務局は会場への誘導をお願いします。

(※事務局より資料の確認)

(事務局) 1点資料の関係で、委員より「元気いっぱいサポーター事業」について、参考として添付している対象事業一覧では、「事業協力（市民主体）」となっているが、事業概要書では、市が主体となっているので、どちらが正しいのかとのご質問をいただきました。

確認したところ、正しくは事業概要書でございます。お詫びして訂正いたします。

(会長) 事業概要書が正しいとのことですので、よろしくお願いします。

それでは、議事を進めます。前回6月29日に実施した第1回の会議の議事録につきましては、事前にご確認いただいておりますが、修正等でお気づきになることはございますか。

よろしいでしょうか。それでは、第1回目の議事録として確定いたします。

なお、会議の議事録及び資料は、市役所の情報公開室及び市ホームページで公開されますので、ご承知おきください。

事務局は、前回の議事録及び資料を、公開するよう手続きをお願いします。

2 議題 評価作業（1）団体及び事業担当課ヒアリング

(会長) これより議題に入ります。事務局から説明をお願いします。

(事務局) それでは、資料をご覧ください。

まず、本日の会議の内容ですが、評価対象事業のヒアリングでございます。

本日の流れですが、この後事前に皆様にご検討いただいた質問のすり合わせを行っていただき、その後正副会長を除く9名の委員の皆さまに3名ずつ

の3グループに分かれていただき、ヒアリングを行っていただきます。

ヒアリングは1事業20分で、事業概要の説明5分、質疑応答15分で、3時ちょうどから開始いたします。

質疑応答は、ヒアリングシートをご活用いただきながら、協働事業をより良いものとするができるようにといった視点で、ご質問いただければと考えております。

なお、調整時間兼団体の入替として、間に10分休憩をはさむ予定ですので、その間にシートに気付いた点等をまとめていただけますと幸いです。

ヒアリングの終了予定時間は3時50分で、ヒアリング終了後、4時から各グループで、各事業の第三者評価シートの作成作業を行っていただく予定です。

時間としては50分程度で、シートの作成に当たって、各グループ内で意見交換を行い、感想等を共有いただいたうえで、各事業の評価をまとめていただきたいと考えております。

質疑応答や各事業の評価については、事務局が書記として各グループにおりますので、事務局で取りまとめ、次の会議の資料としたいと考えております。

なお、グループ分けにつきましては、1グループが奥村委員、井上委員、荒金委員、2グループが、長島委員、谷本委員、木村委員、3グループが、吉井委員、宮坂委員、草郷委員にお願いしたいと考えております。

各グループの進行役は昨年ヒアリングを経験している委員さんをお願いしたいと考えており、1グループの進行役を奥村委員、2グループの進行役を長島委員、3グループの進行役を吉井委員にお願いしたいと考えております。藤江会長、長谷部副会長におかれましては、全体統括として各グループのフォローを行っていただければと考えております。

本日の流れについては以上となりますが、よろしいでしょうか。

(会長) 説明が終わりました。資料に基づいて、本日の流れについての案が提示されましたが、よろしいでしょうか。昨年度初めて評価を行いました、前回の反省を踏まえてのことと思います。この評価は、協働事業をよりよくするためにやっているものですので、事業自体の評価ではなく、協働の原則にのっとって事業を進められているかなど、協働の視点から質問することになります。

それでは、事前に皆さんが考えてこられた質問について共有したいと思いますので、荒金委員からお願いします。

(委員) 私は1グループですので、「元気いっぱいサポーター事業」と「ごみ減量・3R推進大会」を担当します。

まず、「元気いっぱいサポーター事業」については、3点質問を考えています。

1 点目が、事業概要書に参加者が 61 人とあり、これが少ないか多いかが判断つきませんが、今後募集方法を含めて、今後の展望を伺いたいと考えています。

2 点目が、予算について、11 万円が人件費とあるのでその内訳。

3 点目が、市民の役割で協賛・寄付とありますが、どんな形かを伺いたいと考えています。

「ごみ減量・3R 推進大会」については 2 点あり、1 点目が、平成 9 年から 20 年実施しており、意識高揚を目的とされているが、具体的な成果はどのようなことがあるのか。2 点目が、実施するに当たってのメリット・デメリットについて伺いたいと考えています。

(委員) 私も同じく 1 グループですが、目的共有ができているか、相乗効果は得られているか、対等の立場で責任をもって取り組んでいるか、きちんとコミュニケーションを図れているか、強みを生かしているかなど、協働の視点でどのように取り組んでいるか質問ができればと考えています。

そのうえで、両事業とも 3 点ありまして、「元気いっぱいサポート事業」は、1 点目がどのように取り組んでいきたいか、2 点目が継続するに当たっての検討事項、3 点目が相互評価シートの相乗効果欄での「魅力的な実施」について伺いたいと考えています。

「ごみ減量・3R 推進大会」については、1 点目が企画立案で市が主導となっていますが、今後の方向性について、2 点目が参加者 299 人の内訳ですが、拡大しているのか、減っているのか、3 点目が情報共有をどのように行っているのかこちらを伺えればと考えています。

(委員) 私も 1 グループで、他の委員と共通するところもありますが、「元気いっぱいサポート事業」は、1 点、工夫した点についてを伺おうと思います。

「ごみ減量・3R 推進大会」は、意識高揚の成果、成果の周知や事例等公開しているのかを伺いたいと考えています。

(委員) 私は 2 グループで、「福祉まつり」と「佐久穂町森林間伐体験」ですが、「福祉まつり」については、参加団体が多いが、参加団体同士の横のつながりが見えてきていない。

「佐久穂町森林間伐体験」は、一泊二日がいいのか。地域とのふれあいを考えるのであれば、もう少し日程を増やした方がいいのではと考えました。

(委員) 私も 2 グループで、「福祉まつり」については、26,000 人の参加者がいるが、増えているのか減っているのか、相互評価シートでは全て 5 点であるが、この事業を更によくするためにどのように取り組んでいるのか、「佐久穂町森林間伐体験」については、予算と比較して 54 人が多いのかどうかを伺いたいです。

(委員) 私も 2 グループで、「福祉まつり」については、協働事業として非常に多くの団体等が参加しているが、団体間で分担と連携がうまく行われていた

かどうかを伺いたい。「佐久穂町森林間伐体験」については、予算配分についてと、協働事業としてのあり方としてPRできているか、中間支援組織の活用等はあるのかを伺いたいです。

(委員) 私は3グループで「ラグビーのまち府中推進事業」ですが、協働先が多いので、どのように連携しているかや、苦労した点、今後協働の観点でどのように生かしていくか、あとは事業概要書の事業開始の経緯に、「ラグビーを活用し、地域活性化、スポーツ・観光振興、子どもの健全育成等」とあるが、何を達成したいのかを伺いたいと考えています。

(委員) 私も3グループです。この事業は2019年・2020年に向けて目標が明確ですし、お互いの評価も高いのですが、計画段階では4の評価がありますので、その理由と、役割の明確化について、あとは中間支援がなしとなっていますが、協働の枠組みの解釈を行政との協働だけでなく、もっと広げた解釈を考えているか。課題の中でメリットが見いだせないところがあるが、協働の視点で関わりをしていこうと考えているかを伺えればと考えています。

あとは、市に聞きたいところで、目的が幅広いですが、主管課だけで難しいと思うのでどのような取り組みをしているのか、協働でよりよく進めていくにはといったことを伺えればと考えています。

(委員) 私も3グループで、大体意見が出てしまっていますので、この事業でどの位、どんな事業を行っているのかなどを伺えればと考えています。

特に、子どもの健全育成・教育では具体的にどういったことを行っているのかや、市民への周知について伺えればと考えています。

(会長) ありがとうございます。質問の中には参考になるものもあったと思います。この後、少しお時間を取りますので、今共有した内容を踏まえ、各グループで、質問する順番やどのような質問をするかなど、話し合っただけであればと思います。

(各グループで質問事項調整)

(会長) それでは、移動をお願いします。事務局は傍聴の方をご案内してください。

3 その他

(※ヒアリング終了後)

(会長) 皆さんお疲れ様でした。それでは、議題2のその他として事務局から何かありますか。

(事務局) 本日はヒアリングお疲れ様でした。事務局から2点ございまして、1点目が先程行っていたヒアリングで、資料作成の参考とするため、皆様が作成したヒアリングシートと第三者評価シートを一旦回収し、写しを取らせていただきたいと思います。写しをとりましたら、原本はお返しいたします。

2点目が次回の会議の日程で、7月31日(月)午前10時から行います。

会場等開催通知に改めて記載しますので、ご確認ください。

内容といたしましては、各グループでの評価結果の共有、第三者評価シートの確認と、個別の評価を通して感じたことなど、答申の基礎となるご意見を頂戴したいと考えております。

また、平成30年度提案型協働事業の応募概要や各部会の実施状況等について、ご報告する予定です。

(会長) それでは、次回の会議は、7月31日ということで、よろしくお願いします。以上をもちまして、閉会いたします。お疲れ様でした。

以 上